

発生年	17	事故の型	墜落、転落	起因物	整地用機械
発生状況	<p>建築工事現場において、被災者がブルドーザー（機体重量:3030kg）で整地（敷き均し）作業を行っていたところ、後進していたブルドーザーが、後方にあった高さ35cmのコンクリート擁壁にぶつかり、それを乗り越え、コンクリート擁壁の天端より1.5m下の歩道に転落した。被災者は運転席より投げ出され、転落してきたブルドーザーに轢かれ被災した。</p>				
原因	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誘導者を配置していなかったこと。</li> <li>●ブルドーザーの作業方法として、転落する危険のあるコンクリート壁側に当該ブルドーザーの後部を向け、整地作業を行っていたこと。</li> </ul>	対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>○誘導者を配置すること。</li> <li>○転落する危険のある路肩等の方向にブルドーザーの前方を向けて作業を行えるよう計画すること。</li> </ul>		

